

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、その「はじめの一步」のきっかけになるような記事を掲載しています。



うみこい祭り実行委員会

熱気あふれる「うみこい祭り」、盛り上がりました！



8月22日に宇美八幡宮にて行われたうみこい祭り。元気あふれるよさこいなどのチーム踊りや様々な催しが行われました。主催は、地元高校生や青年団、子ども会育成会連絡協議会、商工会青年部、役場職員などの有志によるうみこい祭り実行委員会。みなさんの熱意で祭りを作り上げていました。

—多くの方にバックアップして頂きました—

★実行委員会長・市川 俊太さん（青年団OB）

「思いのほか、たくさんの方に来場してもらえて、手作りの祭りとして成功だったと思います。多くの方にバックアップして頂きました。これからも若い人の集まる祭りとして、宇美町に根づいていくとうれしいです。小、中、高校生と一緒に作り上げていけるといいと思います」

★昨年も司会進行を務めたシニアリーダーさん

〔ジュニアリーダーを経験後、子ども会活動を支援する高校生以上の皆さんをシニアリーダーといえます〕



司会の竹村さん・杉原さん

竹村 桃子さん
杉原 唯さん
齊藤 和幸くん
に話を聞きました。

「去年より若い人がたくさん来ていたと思いました」
「シニアリーダーの間も踊りの練習を通して、団結が強くなりました」
「踊った後すぐに司会をしなければならなかったけど、そういうのは好きです！」
「来年はもっと工夫して、総踊りがより盛り上がるようにしたいです」

★須恵高校体育祭リーダーのボランティア高校生の皆さん

「楽し・きつかった！」
「地域貢献がしたいと思って来まし。」
販売や給水のお手伝い、ステージの清掃など、15名の高校生の皆さんが元気よく頑張っていました。



ステージ清掃をする高校生ボランティア



販売も大人に混じって頑張りました！

来年はあなたもうみこい祭りに参加しませんか？

■宇美川の清掃活動と生きもの探検が行われました

8月28日(土)、まだまだ酷暑のなか、『川とみどりに親しむ会』の笠松さんの呼びかけで、35名の方が集まり、中央公民館～うみ・みらい館前の宇美川にて、清掃活動と生きもの探検の会が行われました。約1時間半で燃えるごみ7袋、燃えないごみ3袋、その他、鉄くずなどが集まりました。それでも、現在の宇美川の水はきれい、トンボやチョウが飛びかい、水の中には大小様々な小魚がたくさん泳いでいました。いつまでもたくさんの命を育む郷土の河川を大切にしたいものです。



お・し・ら・せ

ボランティア基礎講座《第1回》

本年度は窓口開設の年なので、初心に戻って「ボランティアとは？」「活動がうまくいくヒントは？」を考える基礎の講座を開催します。『人を呼び込むボランティア・町民活動のすすめかた』と題して、福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」センター長 十時 裕 氏に講演をしていただきます。ぜひ、ご参加ください！

■日時 11月25日(木)19時～21時 ■場所 うみ・みらい館2階 研修室A
【申込・問合せ】ボランティア・町民活動支援窓口 江崎《TELまたはFAXで》



※ボランティア基礎講座《第2回》

『宇美町のボランティア活動』
12月4日(土)10時～12時の予定です。
詳細は次号にてお知らせします。
ボランティアに関心のある方、活動をされている方、どうぞ、ご参加ください♪



編集後記：10月23日はMake a change day といって、全国で一斉にボランティア・市民活動しようという呼びかけがされている日です。過ごしやすくなってきたこの頃、人にも、環境にも、自分の気持ちにもいいことしてみませんか。K. E